

施策マネジメントシート(平成26年度の振り返り、総括)

作成日 平成 27 年 7 月 14 日

基本目標	IV	産業が育ち持続するまち	主管課	名称	まちづくり交流課
				課長	宮崎 育雄
施策	25	商工業の振興	関係課		

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図

成果指標	成果指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
				A	商業の法人税割額	千円	実績値	8,417	11,109	9,513
			目標値		8,400	8,320	8,240	8,160	8,080	8,000
B	サービス業の法人税割額	千円	実績値	7,720	11,581	10,497	8,977			
			目標値		7,700	7,550	7,500	7,400	7,350	7,300
C	建設業の法人税割額	千円	実績値	2,939	2,573	4,047	11,237			
			目標値		2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900
D	製造品出荷額等	百万円	実績値	33,733	37,466	38,796				
			目標値		29,000	29,000	29,000	30,000	30,000	30,000
E	商工会員数(商業/工業)	人	実績値	593/217	578/217	562/210	558/213			
			目標値		585/215	575/205	565/200	560/190	545/190	530/190
F	商工会青年部員数	人	実績値	41	36	34	30			
			目標値		36	32	29	26	23	21

実績値の把握方法	<p>A, B, C) 法人税額が高まれば、商業事業所や工業事業所が販売額または出荷額を伸ばしているといえるため、成果指標とした。※税務課の事業種目・月別調停額集計表「法人税額」欄の年度合計額から集計</p> <p>※分類は、日本標準産業分類による。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商業: 大分類が「卸売・小売業」のもの、大分類が「飲食店、宿泊業」のうち中分類が「一般飲食店」「遊興飲食店」のもの</li> <li>・サービス業: 大分類が「医療、福祉」「教育、学習支援業」「サービス業(他に分類されないもの)」のもの、「飲食店、宿泊業」のうち中分類が「宿泊業」のもの、「複合サービス事業」のうち中分類が「情報サービス業」のもの</li> <li>・建設業: 大分類が「建設業」のもの</li> </ul> <p>D) 直接的な設問であり、数値が高まれば目的が達成されているといえるため成果指標とした。 群馬県工業統計調査による。</p> <p>E) 事業所の経営が安定すれば廃業する事業所数を抑えられ、数値を維持できると考えて指標とした。「群馬県商工会連合会発行の「商工会の現況」による</p> <p>F) 商工会青年部の会員数は商業・工業毎に把握することはできないが、商業・工業共に事業所の経営が安定していれば後継者である青年部員数を維持</p>
目標値設定の考え方	<p>A) 成り行きでは、平成20年度から平成23年度実績で減少が続くと想定される(H23 8,417/H20 8,859=95%、3年間で5%の減、8,417×95%×95%≒H29 7,600)。これまで、県の役割が大きく、町独自の対策を行えなかったため、成果を向上させる余地(手段)は残されている。平成25年度以降の減少率を半減させることを目標とする。</p> <p>B) 成り行きでは商業の法人税額と同様のペースで減少が続くと予想される。業種は観光関連事業が多くを占めるので、観光施策と連携させることで減少を最小限に食い止めることを目標とする。</p> <p>C) 建設業の売り上げは公共事業の数にも影響されるので、今後の政情で数値が左右されることが予想されるが、成り行きでは微減とした。補助制度等の事業を充実させることで、目標値を微増とした。</p> <p>D) 工業については、景気の影響を受けやすく、想定することが困難。今後も急激な景気回復は見込まれないことから、成り行きでは平成22年度の水準。平成23年から操業を始めたヤマキがどれほどの影響があるかを考慮しなければならない。 ※平成26年度の数値は未だ公表されていない(平成27年6月18日現在)。</p> <p>E) 商業については、全国的に減少傾向があるが、みなかみ町でも年々約3パーセントの割合で減少している。過去の減少率を参考に成り行きでは平成29年度530人とした。経営指導等により後継できる環境をつくることで、減少率を最小限に抑えることを目標とする。工業については、商業と同様に過去の減少率を参考に成り行き値を設定した。成果指標Cと同様の状況は考えられるが、後継者不足を考えると目標値は微減とした。</p> <p>F) 後継者不足が深刻な問題になっており、成り行きでは半減とした。対策を講じて直ぐには結果を期待できないことから目標値も成り行き値とほぼ同数とした。</p>

施策のための目的・目標達成	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割	2. 行政(町、県、国)の役割
	<p>①事業所は、特産・名産品を開発したり、个性的で魅力ある店舗づくりに努めるなど、安定した経営に努める。</p> <p>②町民は、町内で買えるものなるべく町内で買う。</p>	<p>①商工会や観光協会等と連携し、販売額や出荷額、収益の増加につながる取り組みや支援を行う。</p> <p>②消費者行動の多様化や流動客にも対応するために、起業や販路開拓等を支援する。</p>

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?
	<p>①大規模店の進出により、個人経営の小規模店の売り上げが減少する傾向にある。</p> <p>②国はTPPについて参加する方向で協議をすすめており、今後、動向を注視する必要がある。</p> <p>③群馬県が企業進出の候補地として注目されている。(平成24年度新規立地数全国2位)</p>	<p>&lt;商店&gt;</p> <p>①商店街の対策として、1つ1つの店舗が異なった商品で商店街化すればある程度住民の期待に対応できるのではないかと。</p> <p>②できるだけ町内で買物をして欲しい。観光客が増えれば売り上げも増加する。</p> <p>&lt;住民&gt;</p> <p>①町内での買物より満足したものにしようとする場合になるべく1箇所で買物を済ませたい。商品数が豊富な店舗で値段が安い、鮮度が良いなどの商品を購入したい。</p> <p>②高齢者などの買物弱者に対して宅配サービスや出張販売を望む声の一部があるが、需要は高くなく事業者としては採算を考慮すると実施することが困難な状況である。</p>

施策	25	商工業の振興	主管課	名称	まちづくり交流課
				課長	宮崎 育雄

実績比較		背景・要因	
施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	① 時系列比較	<input type="checkbox"/> かなり向上した。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input checked="" type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。	①製造品出荷額は、平成19年度470億円、平成22年度289億円と大幅に減少したが、平成23年度は338億円、平成24年度には375億円、平成25年度は388億円と微増している。今後円安がどういう形で出荷額に影響するか注目される。(平成25年工業統計調査結果) ②法人税額を見ると、商業は平成25年度に比べ微増した。プレミアム付き商品券発行业等の効果が徐々に現れていることが一つの要因と考えられる。サービス業の法人税額は、震災の影響により減少した平成23年度から、平成24年度は震災の影響も和らいできたことに加え、DC効果の継続や、政権交代による国の経済対策の強化などの波及効果により大幅に増加したと考えられるが、平成25年度、平成26年度と2年続けて微減している。景気動向や消費税増税の影響だと考えられる。建設業は前年度に比べ3倍弱と大幅な増加となっているが、これは、景気回復により建築、土木等の総合工事が増えたことが要因と考えられる。 ③商工会員数は商業が4会員減少、逆に工業が3会員増加している。商業については、小規模小売店舗の経営者の高齢化等により商売を廃業するなどの傾向があると思われる。工業については、住宅新築改修補助金等の支援制度が浸透した結果、建設業者の事業意欲が向上し、新規に商工会に加盟する者が増えたためと思われる。 ④商工会青年部員数は4人減少しており、事業主の高齢化により青年部から退会しているものと思われる。
	② 他団体との比較	<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。 <input type="checkbox"/> ほぼ同水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。 <input type="checkbox"/> かなり低い水準である。	①平成25年における本町の製造品出荷額は388億円である。近隣市町村の数字をみると、沼田市842億円、片品村24億円、川場村13億円、昭和村389億円となっている。沼田市を除けば、大規模な工業団地のある昭和村に次いでおり、高い水準といえる。また、前年対比では片品村、昭和村が減少、川場村、沼田市、みなかみ町が増えている。(平成25年工業統計調査結果) ②事業所と従業者数は、本町では事業所数が3事業所減少し34事業所となり、従業者数も106人減少して1,176人となった。近隣市町村の状況を見ると、沼田市は3事業所減少し100事業所、従業者数は6人減少し2,744人、片品村は事業所数の増減はなく9事業所、従業者数は11人減少し162人、川場村は事業所数の増減なしで7事業所だが従業者数は6人の増加で136人、昭和村は1事業所減少し11事業所、従業者数は143人増加し901人となっている。(平成25年工業統計調査結果)
	③ 目標の達成状況	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。 <input type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。	①法人税割額を見ると、前年度に比べ商業は微増、サービス業は微減であるが、目標値を上回っている。建設業は大幅な増額により目標値を大きく上回った。 ②製造品出荷額は、数値は現時点で未公開であるが景気回復により目標を上回る見込みである。 ③商工会員数については、商業は目標を下回り、工業では上回っている。 ④商工会青年部員数は、目標を若干上回っている。
成果実績に対する取り組みの総括	①商工会補助事業を実施し、事業者の経営安定化を図った。 ②小口資金融資保証料補助事業は、利用件数は、平成23年度34件、平成24年度35件、平成25年度31件、平成26年度29件で債務残高は平成23年度1億5215万円、平成24年度1億5,267万円、平成25年度1億3,151万円、平成26年度1億2,288万円となっており、町内事業者にとっては重要な制度である。 ③中小企業融資制度利子補給金として102事業者に対し、5,983千円を支給し、経営の安定化に寄与した。 ④地場産業振興対策補助事業により、地場産品の販路拡大に取り組む町商工会を支援した。(平成26年度申請数3件、補助金額6,475千円) ⑤住宅新築改修費補助事業により創設し住宅の新築や改修等の費用の一部を補助し、町内建設業の振興を促進した。(平成26年度補助件数107件、補助金額13,464千円、対象工事費281,621千円) ⑥商店街活性化支援事業補助金(にぎわい補助金、まちづくり補助金)を活用し、楽市楽座(町組)、武者行列(猿ヶ京)を行った。また、除雪機(商工会月夜野支部、三国街道商店会)を購入した。 ⑦プレミアム付き商品券発行业補助金(12,000千円)により、商工会が町内の消費喚起を図るため、プレミアム20%付き商品券を5,000セットを即日完売した。 ⑧ブランド認証制度により新たに「ぐんま名月(りんご)」「すくよか(まいたけ)」「命(しいたけ)」の3品を認証した。「水月夜(米)」を含め、ブランド認証品は4品になった。		

今後の課題と取り組み方針(案)	基本事業名	今後の課題	平成28年度の取り組み方針(案)
	1 商業事業者の経営改善	売り上げ減少による将来の不安が原因と考えられる後継者不足をいかに食い止めるか。 ネット通販等の普及や近隣地域での大規模店出店が原因であると思われる地元商店利用者の減少をいかに食い止めるか。	①国・県の補助金を有効活用してイベントを実施し、魅力ある商店街づくりを進め、それぞれの事業所が売り上げを伸ばす。 ②商工会と連携して事業者が取り組む新商品の開発を支援する。また平成25年度に創設した「みなかみ町ブランド認証制度」を多くの事業者に活用してもらう。 ③起業支援事業補助金を活用し、新規事業者を支援する。 ④みなかみ町創業支援計画に基づき、新規事業者を支援する。
	2 工業事業者の安定経営	現在立地している企業が活動しやすい環境を整備する必要がある。	①企業との情報交換を定期的に行い、交流を深める。 ②立地箇所周辺の環境整備を進める。 ③工場見学等をとおして町民に企業活動内容を知ってもらう。 ④起業支援事業補助金を活用し、新規事業者を支援する。 ⑤みなかみ町創業支援計画に基づき、新規事業者を支援する。
3			

25 商工業の振興

25-01-000001 <b>商工会運営費補助事業</b>				担当組織 まちづくり交流課 商工振興グループ				事業費 13,000,000円					
予算科目 会計 一般会計 款 7商工費				項 1商工費				目 1商工総務費					
事業概要	手段と実績	補助金関連業務			対象	みなかみ町商工会みなかみ町商工業者			意図	町内の商工業者の店舗等を充実させ、町内で買物する機会を増やす。			
	商工会活動事業数	平成25年度	平成26年度	単位		商工会員	平成25年度	平成26年度		単位	町内で日用品を買物する人の割合	平成25年度	平成26年度
		8	8	本			772	777	人	71.6	71.5	%	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等	○ 目的妥当性		× 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト			
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し	<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更	<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化	削減 維持 増加	成果 向上 維持 低下	<input type="checkbox"/> ○ <input checked="" type="checkbox"/> × <input checked="" type="checkbox"/> ×					
全体総括		通常の経営サポートの他、国庫補助事業を活用し、町内小規模事業者が商品開発や展示会に出展するための支援を行った。また、宿泊業者が参加して地産地消に取り組んでいる地域への視察研修やワークショップなどにも取り組んだ。昨年度に引き続き、プレミアム付商品券を販売し、地域経済の活性化に取り組んだ。昨年度始まった商店街活性化イベントについて、今年度も継続して実施し、定着を図る検討を重ねている。			今後の改革改善案			町内において、創業希望者を支援する創業支援塾を開催し町内での消費拡大や雇用促進につなげたい。これは、町と連携した創業支援計画の中に位置づけて実施する事業である。			課題とその解決策		
											町は創業支援計画、商工会は経営発達計画、それぞれを国の認定を受け、小規模事業者支援に取り組む体制を整備する。		

25-01-000002 <b>小口金融融資促進事業</b>				担当組織 まちづくり交流課 商工振興グループ				事業費 2,859,526円					
予算科目 会計 一般会計 款 7商工費				項 1商工費				目 2商工業振興費					
事業概要	手段と実績	小口金融融資審査会の開催			対象	①小口金融融資申込者②小口金融融資利用者			意図	①小口金融融資を受けられるようにする。②代位弁済が実行されたあとも、生活困窮に陥らないようにする。			
	審査会回数	平成25年度	平成26年度	単位		小口金融融資申請件数	平成25年度	平成26年度		単位	信用保証通知書受理件数	平成25年度	平成26年度
		5	6	回			6	6	件	6	6	件	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等	○ 目的妥当性		○ 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト			
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し	<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更	<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化	削減 維持 増加	成果 向上 維持 低下	<input type="checkbox"/> ○ <input checked="" type="checkbox"/> × <input checked="" type="checkbox"/> ×					
全体総括		返済苦慮に伴う借換並びに条件変更によるものがほとんどであり、新規申請者が少ない状況である。借換並びに条件変更が多いということは、代位弁済実行の可能性もあることとして捉えなければならず、今後、事業費が増額していくことも想定しておかなければならない。			今後の改革改善案			群馬県主導のもと、県下全市町村で足並みを揃えて実施している事業のため、改善の余地がない。			課題とその解決策		
											特になし。		

25-01-000003 <b>中小企業融資制度利子補給金交付事業</b>				担当組織 まちづくり交流課 商工振興グループ				事業費 5,983,850円					
予算科目 会計 一般会計 款 7商工費				項 1商工費				目 2商工業振興費					
事業概要	手段と実績	町内事業者で公的融資制度を利用している方に利息の一部を補助した。			対象	町内事業者公的融資制度			意図	町内事業者が安定して経営できるよう公的融資制度の利用促進を図る。			
	申請者数	平成25年度	平成26年度	単位		町内事業者	平成25年度	平成26年度		単位	制度融資利用者の割合	平成25年度	平成26年度
		94	102	件			223	223	件	42	46	%	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等	× 目的妥当性		× 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト			
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更	<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化	削減 維持 増加	成果 向上 維持 低下	<input type="checkbox"/> ○ <input checked="" type="checkbox"/> × <input checked="" type="checkbox"/> ×					
全体総括		資金繰りに苦勞している中小企業者に、若干なりとも融資返済の負担軽減ができるので、よい事業である。より多くの事業者に周知できるよう商工会の協力を得ており、利子補給制度の認知が浸透してきている。ただし、申請者数によって補助率が変わってしまうことが難点といえる。町の財政状況が厳しい中ではあるが、予算枠を拡大し、より事業者の負担軽減につながればよい。			今後の改革改善案			予算枠の拡大			課題とその解決策		
											特になし		

25 商工業の振興

25-01-000004 <b>商店街活性化支援事業</b>				担当組織	まちづくり交流課 商工振興グループ			事業費	6,000,279円										
予算科目				会計	一般会計		款	7商工費		項	1商工費		目	2商工業振興費					
事業概要	手段と実績	・教務委託契約、支払に関する事務・実績報告のとりまとめ・商工会、商店街団体との連絡調整			対象	町内商店街団体			意図	売上を伸ばしてもらう									
		事務手続き回数	平成25年度	平成26年度		単位	団体数	平成25年度		平成26年度	単位	売上額	平成25年度	平成26年度	単位				
													8	回	3	団体			千円
評価結果と今後の方向性	<input type="checkbox"/> 廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			<input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>			
	全体総括				今後の改革改善案				課題とその解決策										
みなかみ町商工会に業務委託を行い、国商店街活性化支援事業、国商店街まちづくり事業を活用し、月夜野通り及び猿ヶ京温泉においてイベントの開催や除雪機の整備を行った。				国の直接的な支援は26年度で終了するが、地域商業の活性化に引き続き町の支援が必要である。				商店街活性化に対しての町単補助補助事業を継続											

25-01-000006 <b>物産振興対策事業</b>				担当組織	まちづくり交流課 商工振興グループ			事業費	422,690円												
予算科目				会計	一般会計		款	7商工費		項	1商工費		目	2商工業振興費							
事業概要	手段と実績	ぐんまちゃん家物産展(年3回) 上田真田まつり物産展			対象	販売商品とその事業者			意図	町外でPRすることにより、事業者の売上が伸びる。											
		参加回数	平成25年度	平成26年度		単位	事業所数	平成25年度		平成26年度	単位	販売額	平成25年度	平成26年度	単位						
													5	4	回	16	5	箇所	450	270	千円
評価結果と今後の方向性	<input type="checkbox"/> 廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			<input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>					
	全体総括				今後の改革改善案				課題とその解決策												
町のブランド認証制度が発足し、認証品ができたことにより、その農産物が旬を迎える時期に合わせて物産展を実施した。試食を行いながら、アンケートや聞き取りで意見も伺い、参考資料とするようにした。冬場の干し柿や干し芋など田舎らしい農産物は特に喜ばれた。				ブランド認証品のPRに引き続き努めていく。全国町村会主催の町イチ村イチ2015に参加し、特産品の販売を実施する。				生産者が、その商品をどのように販売していきたいかを理解し、それを踏まえた戦略づくりを専門家を入れて検討したい。													

25-01-000007 <b>地場産業振興対策事業補助金交付事業</b>				担当組織	まちづくり交流課 地域振興グループ			事業費	9,444,923円												
予算科目				会計	一般会計		款	2総務費		項	1総務管理費		目	9産業政策費							
事業概要	手段と実績	補助申請書の受付、補助金の交付決定、事業進捗上の問題点の相談、事業報告の受付、補助金の確定、補助金の支払い、繰越手続き			対象	地場産業振興等を推進する事業			意図	新産業の創設、新商品の開発、販路拡大、地産地消の推進											
		申請数	平成25年度	平成26年度		単位	申請事業数	平成25年度		平成26年度	単位	補助金額	平成25年度	平成26年度	単位						
													7	4	件	7	4	事業	8,940	9,444	千円
評価結果と今後の方向性	<input type="checkbox"/> 廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			<input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input checked="" type="checkbox"/> 費用負担の適正化			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>					
	全体総括				今後の改革改善案				課題とその解決策												
地場産業の振興と地産地消の推進は、過疎地域となった本町にとって重要な事業である。				受益者に事業の一部を負担させることも検討する余地はある。団体だけでなく一般の事業者も対象にした補助制度の創設が必要である。				予算の確保が難しいので、国・県の補助制度を活用することも検討する。													

25 商工業の振興

25-01-000009 <b>プレミアム付商品券発行事業補助金交付事業</b>				担当組織 まちづくり交流課 商工振興グループ				事業費		11,968,480円				
予算科目				会計 一般会計		款 7商工費		項 1商工費		目 2商工業振興費				
事業概要	手段と実績	・プレミアム商品券発行事業委員会への参加・補助金の交付			対象 商工会加盟小規模事業者				意図 利用者の増加					
		会議参加	平成25年度	平成26年度	単位	商品券加盟店	平成25年度	平成26年度	単位	販売金額	平成25年度	平成26年度	単位	
			4	3	回		154	157	店			60,000	千円	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下	
	全体総括		事業者、消費者とも本事業に対して関心が高く、利用加盟店は微増し、商品券も販売日に午前中に完売してしまうほどであった。本事業は町内で消費されるものであり、購買意欲を高めるためには効果的であり、小規模事業者の活性化につながる。				プレミアム率は今後も同率で進め、発行数や販売方法について商工会と意見を調整することが必要である。商品券の発行にあたっては、本年度の予算を最低ラインと考えない、事業の魅力低下と公平性の低下につながることを懸念される。				課題とその解決策		販売数の検討と予算の確保	

25-01-000011 <b>新産業創出促進事業</b>				担当組織 まちづくり交流課 ブランド推進グループ				事業費		774,000円				
予算科目				会計 一般会計		款 2総務費		項 1総務管理費		目 9産業政策費				
事業概要	手段と実績	オリーブ協会による現地調査			対象 町内の耕作放棄地				意図 耕作放棄地の解消					
		調査回数	平成25年度	平成26年度	単位	耕作放棄地	平成25年度	平成26年度	単位	耕作放棄地	平成25年度	平成26年度	単位	
				10	回			ha				ha		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下	
	全体総括		今後の改革改善案				課題とその解決策							

25-01-000012 <b>地域ブランド産品販売促進資金貸付事業</b>				担当組織 まちづくり交流課 ブランド推進グループ				事業費		円				
予算科目				会計		款		項		目				
事業概要	手段と実績	申請書の受付交付決定資金の貸出			対象 ブランド産品を扱う事業者				意図 仕入れがスムーズになり、ブランド産品の販売額が増える。					
		貸付額	平成25年度	平成26年度	単位	事業者数	平成25年度	平成26年度	単位	ブランド品販売額	平成25年度	平成26年度	単位	
				6,480	千円			1				7,000		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下	
	全体総括		償還期限が当該年度未なので、使いづらいという意見が出ている。				償還期限の変更が必要である。				課題とその解決策 償還期限を変更する場合、町の会計上の規制をよく調べる必要がある。			

25 商工業の振興

25-01-000014 地域ブランド推進実行委員会補助金交付事業				担当組織 まちづくり交流課 ブランド推進G				事業費 955,664円								
予算科目 会計 一般会計 款 2総務費				項 1総務管理費 目 9産業政策費												
事業概要	手段と実績	補助金の交付			対象	みなかみ町地域ブランド推進実行委員会			意図	実行委員会の事業が活発になり、ぐんま名月の輸出額が増える。						
		補助金額	平成25年度	平成26年度		単位	実行委員会委員数	平成25年度		平成26年度	単位	ぐんま名月輸出額	平成25年度	平成26年度	単位	
			0	890	千円		0	7	人		0	0	千円			
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持			<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
	全体総括	群馬県から、シンガポールで開催されたモニター販売イベントへの参加打診があったが、ぐんま名月の生産量が少ないため参加することができなかった。しかし、本来の目的ではなかったが、オリーブをみなかみ町のブランド品として普及させるための試験栽培を実施することができた。			今後の改革改善案			ぐんま名月を輸出するためには、生産量の確保や品質の維持等課題が多く、時間を掛けて進めていく必要がある。			課題とその解決策			生産量を確保するためには、生産組合の調整や圃場の拡大など、農政に関わる事項が多いため、担当課と協議する必要がある。		

25-01-000015 起業支援事業補助金交付事業				担当組織 まちづくり交流課 ブランド推進グループ				事業費 円								
予算科目 会計 一般会計 款				項 目												
事業概要	手段と実績	補助金を交付する			対象	本町で起業を希望するもの			意図	起業者が増え、町内における雇用の拡大						
		補助金の交付決定	平成25年度	平成26年度		単位	補助金申請件数	平成25年度		平成26年度	単位	起業者数	平成25年度	平成26年度	単位	
				0	件			0	件			0	人			
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
	全体総括	今年度から制度の運用が開始されたが、申請実績がなかった。今後は更に使いやすいするため、要綱の改正を予定している。また、制度を周知するため町外でのPRを徹底する。			今後の改革改善案			制度を使いやすくするため、交付要綱を改正する。			課題とその解決策			より使いやすい要綱とするため、関係機関の意見を取り入れる。		

25-01-000016 地場産品普及開発事業				担当組織 まちづくり交流課 商工振興グループ				事業費 0円								
予算科目 会計 一般会計 款 2総務費				項 1総務管理費 目 9産業政策費												
事業概要	手段と実績	・地場産品の磨き上げを行い、販路開拓を行う事業者に対して経費を補助する。・新商品開発を行う事業者に対して経費を補助する。・市場調査・試食会開催			対象	地場産品事業者			意図	・地場産品が磨き上げられ、知名度が上がる。・新たな地場産品が開発され、消費者のニーズを満足させる。						
		補助件数	平成25年度	平成26年度		単位	品質の高い地場産品の数	平成25年度		平成26年度	単位	改良した地場産品	平成25年度	平成26年度	単位	
				0	件			4	品			0	品			
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
	全体総括	地場産品の普及を図るためには重要な事業であり、来年度以降も町費で継続するべきである。			今後の改革改善案			地場産業振興対策事業補助金との連携を図る。			課題とその解決策			今後は町費を投入することになるので、国や県の補助制度を活用する必要がある。		

25 商工業の振興

25-02-000001 <b>利根沼田労働者福祉協議会参画事業</b>				担当組織	まちづくり交流課 商工振興グループ			事業費	円			
予算科目				会計		款		項		目		
事業概要	手段と実績	労働者向け自治体融資の研修及び調査研究			対象	町内の労働者			意図	労働者の福祉向上		
		研修回数	平成25年度	平成26年度		単位	人口(4月1日住民基本台帳)	平成25年度		平成26年度	単位	
			0	0	回		21,285	20,915	人			
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			今後の改革改善案 社会情勢が厳しい中、労働者の置かれている立場はより厳しい状況にあるので、官民が一体となってあらゆる方策を検討をする必要があると思う。	課題とその解決策 景気の回復。							
	全体総括	あまり目立たない協議会ではあるが、事業内容は働くものにとって重要な事業であるので、町も側面から応援しなければならないと感じる。										

25-02-000002 <b>沼田労働基準協会参画事業</b>				担当組織	まちづくり交流課 商工振興グループ			事業費	5,000円			
予算科目				会計	一般会計	款	5労働費	項	1労働諸費	目	1労働諸費	
事業概要	手段と実績	労務管理セミナー・労働者の安全衛生に関する啓発事業			対象	町内の労働者			意図	労働者の安全等の向上		
		セミナー回数	平成25年度	平成26年度		単位	人口(4月1日住民基本台帳)	平成25年度		平成26年度	単位	労働死傷者数(群馬県)
			0	0	回		21,285	20,915	人			
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			今後の改革改善案 事業内容自体は、非常に大事な事業を行っているため引き続き労働者の安全向上・資質の向上に努めてほしい	課題とその解決策 労働者の安全のために町も様々な形で協力できればと思う。							
	全体総括	労働者の安全のためにも必要な事業である。										

25-02-000003 <b>利根沼田職業安定協会参画事業</b>				担当組織	まちづくり交流課 商工振興グループ			事業費	6,100円			
予算科目				会計	一般会計	款	5労働費	項	1労働諸費	目	1労働諸費	
事業概要	手段と実績	地域企業のPR・就職情報の提供			対象	全町民			意図	雇用の確保		
		事業所数	平成25年度	平成26年度		単位	人口(4月1日住民基本台帳)	平成25年度		平成26年度	単位	労働者人口
					所		21,285	21,905	人			
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			今後の改革改善案 みなかみ町の人口の社会減を防ぐためにも、このような団体と協力し地元企業PRをすることが必要である。	課題とその解決策 行政・民間及び協会が定期的に意見交換・情報交換し、今以上に企業PR・情報提供をしていけば新規学卒者も含め地元就職の促進が図られると思う。							
	全体総括	このような団体に地元企業ももっと情報を提供しPRをすべきである。										

25 商工業の振興

25-02-000004 <b>利根沼田職業訓練協会参画事業</b>				担当組織 まちづくり交流課 商工振興グループ				事業費		100,000円			
予算科目				会計 一般会計		款 5労働費		項 1労働諸費		目 1労働諸費			
事業概要	手段と実績	職業訓練		対象	全町民			意図	専門知識・技能を習得させる				
		職業訓練年数	平成25年度		平成26年度	単位	人口(4月1日住民基本台帳)		平成25年度	平成26年度	単位	技能を習得した人の数	平成25年度
			3	3	年		21,285	20,915	人				人
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	全体総括	現在は負担金を交付するのみとなっているが、利根沼田の職業訓練のニーズを捉えられるよう、訓練校の運営について町と訓練校との間で協力体制を築ければと思う。				今後の改革改善案 ここで身につけた専門知識・専門技能をみなかみ町の産業に活かしていき、それにより産業が活発化し事業社数が増え定住する若者が増えてくれればいいと思う。				課題とその解決策 利根沼田の職業訓練のニーズを捉えられるよう、訓練校の運営について町と訓練校との間で協力体制を築ければと思う。			

25-02-000005 <b>勤労者生活資金融資事業</b>				担当組織 まちづくり交流課 商工振興グループ				事業費		16,000,000円			
予算科目				会計 一般会計		款 5労働費		項 1労働諸費		目 1労働諸費			
事業概要	手段と実績	勤労者への資金融資		対象	みなかみ町民			意図	勤労者の福祉増進と生活の安定				
		預託金額	平成25年度		平成26年度	単位	人口(4月1日住民基本台帳)		平成25年度	平成26年度	単位	融資件数	平成25年度
			16,000	16,000	千円		21,285	21,905	人		0	0	件
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	全体総括	制度の存続について、検討すべきだと考える。				今後の改革改善案 利用者が少なく、現在各金融機関で低金利の融資制度があるため、制度の存続を検討する必要がある。				課題とその解決策 特になし。			

25-02-000006 <b>企業誘致事業</b>				担当組織 まちづくり交流課 商工振興グループ				事業費		13,870円			
予算科目				会計 一般会計		款 7商工費		項 1商工費		目 2商工振興費			
事業概要	手段と実績	①工場立地可能用地の調査。②工場適地紹介(P R)及び対応。③町内企業対応(設備投資による工場拡大等)。		対象	①工場立地可能用地②企業(町外、町内)			意図	企業が工場を新設又は増設する。				
		工場立地可能用地の箇所数	平成25年度		平成26年度	単位	工場立地可能用地の面積		平成25年度	平成26年度	単位	新設した工場の件数	平成25年度
			5	5	箇所		139	139	ha		0	0	件
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	全体総括	企業を誘致するには、多くの労力と時間、そしてお金が必要となってくる。適地が飽和状態である現状においては、既存の町内進出企業の増設による、新規雇用の促進や定住増及び税収増に期待するしかない状態である。尚、平成27年度に工場設置奨励条例に係る奨励金を、ヤマキ株式会社へ交付予定である。交付の時期は、平成28年1月頃の見込みであり、それまでに交付申請書の提出をお願いするとともに、平成27年度の固定資産税額が確定(平成27年5月中旬頃)した後、補正予算(増額or減額)を計上する必要がある。				今後の改革改善案 土地の確保に限界が見えてきているため、居抜物件等の建物の確保に目を移していく段階になってきていると思う。				課題とその解決策 居抜物件の洗い出し、道路網の整備等。			

25 商工業の振興

25-02-000007 <b>住宅新築改修等補助金交付事業</b>				担当組織 まちづくり交流課 商工振興グループ				事業費		13,464,000円																			
予算科目				会計 一般会計		款 7商工費		項 1商工費		目 2商工業振興費																			
事業概要	手段と実績	補助金申請書の受理・審査実績報告書の受理・審査等			対象 町民・町内業者				意図 補助金総額工事費総額																				
		申請書受理数	平成25年度	平成26年度	単位	人口(4月1日住民基本台帳)	平成25年度	平成26年度	単位	補助金総額	平成25年度	平成26年度	単位																
			152	107	件		21,285	21,905	人		18,673	13,464	千円																
評価結果と今後の方向性	全体総括	<input type="checkbox"/> 廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>向上</td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		成果	コスト			向上	削減	維持	増加	維持	○	×	×	低下		×	×
		成果	コスト																										
			向上	削減	維持	増加																							
維持	○		×	×																									
低下		×	×																										
平成23年度1月から始めた事業であるが、町民・町内業者のこの補助金に対する期待は大である。商工会との連携を密にすることで、より効果的に町民の住環境の向上、町内商工業者の活性化を図ることができると思われる。				今後の改革改善案				できる限り町民に補助金が交付できるよう柔軟に対処していくべきである。そのことにより町内業者のさらなる活性化にも繋がる。																					
課題とその解決策				申請件数が減少してきており、今まで通りのやり方で良いか、検討する必要がある。																									